

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ウェッズ
 コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川口 修
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 上村 定芳
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5753-8201

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	20,098	9.9	1,602	49.8	1,678	53.3	1,063	69.5
24年3月期第3四半期	18,287	8.4	1,069	69.2	1,094	74.7	627	86.9

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 1,339百万円 (136.6%) 24年3月期第3四半期 566百万円 (979.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	254.69	—
24年3月期第3四半期	149.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	15,852	8,326	52.5	2,011.37
24年3月期	11,943	7,148	59.9	1,702.38

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 8,326百万円 24年3月期 7,148百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,200	8.5	1,450	59.6	1,520	59.8	950	82.3	227.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	4,139,579 株	24年3月期	4,445,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	41 株	24年3月期	245,841 株
----------	------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	4,175,003 株	24年3月期3Q	4,199,159 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績の予想の前提となる条件等については、[添付資料]3ページ「連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。」

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要を背景とした公共投資の増加、エコカー減税に伴う自動車販売の好調等もあり、穏やかながらも回復基調にあります。一方欧州政府債務危機や原油高をはじめとした海外景気の下振れ影響、更に電力供給の制限や厳しい雇用情勢が残っており先行き不透明な状況も依然存在しております。なお、12月の政権交代により金融緩和等の経済政策から円安、株高となり明るい兆しが見えてきております。

このような環境において、当社グループは積極的な営業活動と利益体質強化に努めた結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は自動車関連卸売事業の増収により20,098百万円（前年同期比9.9%の増収）、営業利益は自動車関連卸売事業の増益により1,602百万円（前年同期比49.8%の増益）、経常利益は1,678百万円（前年同期比53.3%の増益）、四半期純利益は1,063百万円（前年同期比69.5%の増益）になりました。

（セグメント別の概況）

（単位：百万円）

		自動車関連卸売事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当第3四半期連結累計期間	17,616	1,338	483	718	△58	20,098
	前第3四半期連結累計期間	15,973	1,194	546	628	△55	18,287
セグメント利益又は損失(△)	当第3四半期連結累計期間	1,533	35	△10	41	1	1,602
	前第3四半期連結累計期間	1,004	21	11	29	1	1,069

（自動車関連卸売事業）

自動車関連卸売事業の売上高は、17,616百万円となり前年同期比1,643百万円（10.3%）の増収となりました。これは、主力商品のホイールの売上が好調で特に今年発表した中級アルミホイールの売上ならびに冬季商品でありますスチールホイール及び廉価アルミホイールが好調に推移したためであります。したがって、セグメント利益は1,533百万円となり前年同期比529百万円（52.7%）の増益となりました。

（自動車関連小売事業）

自動車関連小売事業の売上高は1,338百万円となり前年同期比143百万円（12.0%）の増収となりました。これに伴いセグメント利益も35百万円となり前年同期比13百万円（64.4%）の増益となりました。これは厳冬により冬季商品のスタッドレスタイヤ・チェーンが増加し、また新店舗が順調であったことによるものです。

（福祉事業）

福祉事業の売上高は、老人ホーム事業の競争激化により入居者が伸び悩んだこと等により483百万円となり前年同期比63百万円（11.6%）の減収となりました。セグメント損失は売上高の減少により、10百万円となり前年同期比22百万円の減益となりました。

（その他）

携帯電話代理店事業の売上高は、651百万円となり前年同期比92百万円（16.5%）の増収、賃貸事業は67百万円となり前年同期比1百万円（2.6%）の減少、合わせて718百万円となり前年同期比90百万円（14.4%）の増収となりました。これは主に平成23年12月に新たに店舗を開業したことによるものであります。セグメント利益は41百万円となり前年同期比11百万円（40.0%）の増益となりました。これは売上増加及び土地購入により賃貸コストが減少したことによるものです。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における資金については、主として売掛債権の発生期にあたり短期借入金1,555百万円を実施し、一方長期借入金の返済288百万円を実施いたしました。当第3四半期連結累計期間における資金については、運転資金は金融機関より短期借入金で対応し、大規模な設備投資等の必要資金については資金必要時の金融状況を鑑みて、所定の社内手続きを経て金融機関より長期及び短期の借入金にて賄う方針であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期における業績の進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成24年10月29日付当社「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました連結及び個別の通期業績予想を修正しております。詳細は平成25年1月31日付にて別途開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
特記事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
特記事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による、当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

特記事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	507,017	1,273,490
受取手形及び売掛金	3,608,387	5,597,490
商品	1,582,460	1,889,759
仕掛品	250,013	254,538
原材料及び貯蔵品	75,845	76,894
繰延税金資産	164,300	35,441
その他	278,548	603,475
貸倒引当金	△5,102	△6,555
流動資産合計	6,461,471	9,724,534
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,615,691	3,622,455
減価償却累計額	△1,494,563	△1,583,993
建物及び構築物(純額)	2,121,128	2,038,461
土地	1,705,150	2,369,461
その他	566,843	617,508
減価償却累計額	△420,704	△456,147
その他(純額)	146,139	161,361
有形固定資産合計	3,972,418	4,569,284
無形固定資産		
のれん	161,000	165,675
その他	60,550	46,918
無形固定資産合計	221,550	212,593
投資その他の資産		
投資有価証券	774,731	867,249
繰延税金資産	43,924	38,812
その他	472,075	442,848
貸倒引当金	△2,850	△2,850
投資その他の資産合計	1,287,881	1,346,060
固定資産合計	5,481,849	6,127,938
資産合計	11,943,321	15,852,473

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,226,217	2,253,921
短期借入金	1,163,660	2,648,000
未払法人税等	343,182	449,563
繰延税金負債	—	42,274
携帯電話短期解約返戻引当金	339	281
賞与引当金	133,782	112,722
役員賞与引当金	29,753	24,712
その他	564,544	893,944
流動負債合計	3,461,479	6,425,419
固定負債		
長期借入金	772,540	555,000
繰延税金負債	87,371	107,650
修繕引当金	14,000	24,500
退職給付引当金	56,720	53,177
役員退職慰労引当金	81,449	82,105
資産除去債務	18,324	18,638
その他	302,871	259,825
固定負債合計	1,333,277	1,100,897
負債合計	4,794,756	7,526,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	802,090	802,090
利益剰余金	5,560,424	6,365,637
自己株式	△96,131	△30
株主資本合計	7,119,132	8,020,447
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,073	61,408
繰延ヘッジ損益	△16,185	244,566
為替換算調整勘定	3,544	△265
その他の包括利益累計額合計	29,432	305,709
純資産合計	7,148,564	8,326,156
負債純資産合計	11,943,321	15,852,473

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	18,287,334	20,098,216
売上原価	14,215,979	15,253,606
売上総利益	4,071,354	4,844,610
販売費及び一般管理費	3,001,777	3,242,275
営業利益	1,069,576	1,602,334
営業外収益		
受取利息	609	824
受取配当金	7,858	13,803
持分法による投資利益	49,158	75,488
その他	7,501	6,926
営業外収益合計	65,127	97,042
営業外費用		
支払利息	25,394	13,329
為替差損	13,874	—
その他	964	7,948
営業外費用合計	40,233	21,277
経常利益	1,094,470	1,678,099
特別利益		
投資有価証券売却益	11	—
特別利益合計	11	—
特別損失		
投資有価証券売却損	13,567	—
固定資産除却損	4,546	—
会員権評価損	—	1,760
特別損失合計	18,114	1,760
税金等調整前四半期純利益	1,076,368	1,676,339
法人税、住民税及び事業税	398,490	587,280
法人税等調整額	50,591	25,740
法人税等合計	449,082	613,020
少数株主損益調整前四半期純利益	627,285	1,063,318
四半期純利益	627,285	1,063,318

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	627,285	1,063,318
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,669	19,335
繰延ヘッジ損益	△59,680	260,751
為替換算調整勘定	1,191	△3,809
その他の包括利益合計	△61,158	276,276
四半期包括利益	566,126	1,339,595
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	566,126	1,339,595

(3) 継続企業の前提に関する注記

特記事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成24年11月28日の取締役会で、会社法第178条の規定に基づき普通株式305,421株の自己株式の消却を決議し、平成24年12月12日に実施いたしました。

この結果、第3四半期連結累計会計期間において、自己株式が132,130千円減少し、利益剰余金が同額減少しております。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	15,918,649	1,193,934	546,728	17,659,312	628,021	18,287,334	—	18,287,334
セグメント間の内部売上高又は振替高	54,768	678	—	55,446	44	55,491	(55,491)	—
計	15,973,417	1,194,613	546,728	17,714,759	628,066	18,342,825	(55,491)	18,287,334
セグメント利益	1,004,048	21,645	11,949	1,037,643	29,972	1,067,615	1,960	1,069,576

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額1,960千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書計上 額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	17,560,417	1,335,855	483,323	19,379,596	718,619	20,098,216	—	20,098,216
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	56,099	2,304	—	58,404	—	58,404	(58,404)	—
計	17,616,517	1,338,159	483,323	19,438,000	718,619	20,156,620	(58,404)	20,098,216
セグメント利 益又は損失 (△)	1,533,585	35,594	△10,735	1,558,444	41,960	1,600,404	1,929	1,602,334

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。

2. セグメント利益の調整額1,929千円は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 会計方針の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。この変更に伴う各セグメントに与える影響は軽微であります。